

富山

※2026年春実施の全国公立高校入試情報は、2025年12月9日現在によるものです。

1.日程

[推薦選抜][全国募集選抜]

○面接等

2/9

○内定通知

2/12

[一般選抜]

●学力検査等

3/5・6

○合格発表

3/13

※追検査 3/10

2.学力検査

[一般選抜]

国語：50分・40点

数学：50分・40点

英語：50分・40点

理科：50分・40点

社会：50分・40点

<200点満点>

※傾斜配点を実施することができる。→令和8年度は実施校なし。

※面接、実技検査を実施する高校・学科あり。→「備考」参照。

○英語聞き取りあり(10分程度)

○国語課題作文あり(例年)

3.調査書

[評定の記載方法]

○2年…5段階(絶対評価)

○3年…5段階(絶対評価)

[調査書点の算出方法]

3年重視(3年を2倍する)

2年：9教科×5段階=45点

3年：9教科×5段階×2倍=90点

学習の記録以外の記載事項を換算=15点満点

<150点満点>

※呼称は「調査書評定点」

※一部で傾斜配点を実施。→「備考」参照。

4. 合否判定

[調査書と学力検査の比重]

同等

[判定方法]

調査書評定点と学力検査の成績に基づいて選抜する。また、調査書中のその他の記録も審査し、実技検査や面接を行った場合はその結果を選抜の資料とすることができる。

※調査書評定点または学力検査の成績が定員の上位 10%以内にある場合は、どちらか一方の成績だけで判定できる。

※第 1 順位志願を尊重するが、総合判定による順位の下位者よりも優れていると判定された第 2 順位志願者を合格させることができる。

※帰国生徒の選抜は、面接を実施し、その結果と海外での経験等を十分考慮して行う。

5. 推薦入学等

■推薦選抜

生徒の個性や目的意識、能力・実績などを重視する選抜。合格内定となった場合、当該高校への入学を確約できる者が対象。

普通科のコース、専門学科(探究科学科を除く)、総合学科で実施。

富山北部の体育コースは運動競技実績報告書と実技検査選択種目届出書、呉羽の音楽コースは受検曲票と楽譜を提出。

[検査内容]

面接、《作文・実技検査》

[定員に対する比率]

○専門学科(国際科、国際交流科を除く)、普通科のコース…50%以内

※呉羽の音楽コース・富山北部の体育コースは 60%以内

○国際科、国際交流科、総合学科…40%以内

■南砺平の全国募集選抜

志願理由が明白で、入学を確約できる者が対象。

全国募集志願許可書、全国募集志願理由書を、出身中学校長に提出。

[検査内容]

作文、面接、《学力検査》

[募集定員]

6 名(定員の内数)

6. 備考

通学区域は全学科、県下一円。

志願は 1 校 1 学科に限るが、工業・商業に関する学科を志願する者は、同一校のそれぞれの学科内に限り、第 2 順位まで志願できる。その場合、第 2 順位を 2 つ以上届け出る

ことができる。

富山・富山中部・高岡の普通科・理数科学科・人文社会学科を志願する者は、同一校の理数科学科・人文社会学科・普通科に限り、第2順位まで志願できる。

南砺福野の普通科・国際科を志願する者は、同校の国際科・普通科に限り、第2順位まで志願できる。

一般選抜の一部の高校で、面接(中央農業の全学科・集団面接)、実技検査(体育・音楽コース)あり。

富山北部の体育コースは実技検査選択種目届出書、呉羽の音楽コースは受検曲票と楽譜を提出。

桜井の普通科は、募集定員のうち5名を帰国生徒の受け入れ枠とする。

※インフルエンザ罹患等、やむを得ない理由で、学力検査の全日程あるいは第2日目の全日程を欠席した場合、所定の手続きを経て追検査を受検できる。

※学科・コースが募集定員に満たなかった場合、第2次選抜を行う高校・学科と募集定員が発表される。

[調査書評定点の傾斜配点](一般選抜)

○富山北部の体育コース…保体×2.0

○呉羽の音楽コース…音楽×2.0